



第 31 回

令和 2 年 6 月 22 日

No.1547

会 長 橋 本 亜紀子
幹 事 高 橋 道 成

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「楽しもう!ホーム例会」

出席率80%以上を目指して

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2019 - '20年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
世界をつなぐ」

R I 会 長 マーク・ダニエル・マローニー
RI第2720地区ガバナー 瀧 満
大分第4グループガバナー補佐 岩崎 哲朗

■ 本日のプログラム (6月22日)

12:30 点 鐘
ロータリーソング 「四つのテスト」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 橋 本 亜紀子
会 長 の 時 間 会 長 橋 本 亜紀子
出 席 報 告 出席担当 西 岡 一 雄
幹 事 報 告 幹 事 高 橋 道 成
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 姫 野 勇 人

13:00 今年度総括

* 今週のお祝い

結婚記念日 矢羽田 光会員 (6月24日)

結婚記念日 高橋 道成会員 (6月25日)

■ 第30回例会の記録 (6月15日)

次年度全員協議会 (2)

職業、社会、青少年、国際 (米山) 奉仕、クラブ交流、
R財団について

・出席報告 (6月15日)

会員総数	22 名
6 月 15 日	
出席免除	0 名
出席会員数	18 名
出席率	81.82 %
ゲスト	0 名
ビジター	0 名
6 月 1 日	
修正出席率	86.36 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

会長の時間 (6月22日) 会 長 橋 本 亜紀子

ロータリークラブの会長を経験して

早いもので会長としてのお役目の終わりが近づいているようです。

今でこそ「早いもので…」と言えますが、去年の夏ころは先が見えずこの重圧に耐えられるかなあ、と正直かなり悩んでいました。そんな時同期会長メンバーとお会いする機会が多く、話を聞いてくれ、思いを共有できたことを今となっては感謝しています。

ロータリー歴6年目にして初女性会長。思ってもいなかった展開に自分自身「頼まれごととは試されごと」なんて言いながら引き受けたものの、分不相応なこともあり、自分自身の中でかなりの期間ギクシャクしていました。男性がほとんどのロータリークラブに、あとに続く女性のためにも一石を投じてみよう、と意気込んだものの、現状はそう甘くなく、むしろ自分に何ができるのか、何がしたいのか、何のためにしているのか、という迷いがずっとありました。

これまで傍観者として参加していた毎週の例会が、運営側としての緊張の時間に代わり、傍観している時はこうしたらいいのにと思えることも、まったく考える余裕がなくなりました。例会を毎週淡々と継続していくことはそう難しいことではないかもしれませんが、でもこの1年間に何かを変えていかなくてはクラブとしての成長がない、と妙に自分にプレッシャーをかけてしまっていました。会長の時間も、毎週仕事と家事の合間に原稿を書かなくては、と焦るばかりで、夢の中でも考えていたことがあり、皆様にとって退屈な時間となってしまっていたら本当に申し訳なかったです。

人前で話をする、しかも自分の考えを話す、というのがとても苦手でしたが、一年経つとだいぶ慣れてきました。あたたかく見守ってくださったこのクラブの皆様のお陰だと感謝しています。「立場が人を育てる」という言葉があります。違う意味で育ってはいっていますが、人前で話をするを前ほど苦に思わなくなりました。

「楽しもう!ホーム例会～出席率80%以上目指して～」というスローガンを掲げ、出席委員を中心にお声かけ頂きました。まだ数字の結果は出ていませんが、そもそも例会に毎週参加し会員同士交流をはかるということが目的だったので、その点はこのクラブより和気あいあいとしているのでよし!ほぼ達成!としましょう。

一番心に残っているのは、やはり芋ほりの奉仕活動です。準備段階も大変でしたが、当日を含め皆様のご協力のもと、子ども達と留学生達とともに楽しく充実した時間を過ごせたと思います。ロータリーの根幹部分だと思いますので、今後ともあのような活動は続けていかなくてはと考えています。

奉仕活動2回目が終わりホッとしているところに、コロナウイルスの影響で例会が3か月も休会となりました。今後どうしたらよいか悩みましたが、理事会だけでもしておきたいと思い、リモート会議できたことに新たな発見がありました。しばらく会えなかったメンバーと久しぶりに画面上で顔を合わせることに喜びを感じ、今後ロータリーの在り方も変化していくだろうということを目の当たりにしました。時代の変化の激しい中、ロータリーも変化に乗り遅れないよう、新しいことを取り入れながら古き良き文化を残していくことを目指していきたいですね。

最後にそばでいつも「会長の好きなようにしたらいいですよ。」と優しく支えてくれた高橋幹事に感謝します。会員の皆様も不平不満言わず「何言ってるのかな、何言いたいのかな」ときっと思い

ながらもあたたかく見守って好きにさせてくださったこと心から感謝しております。1年間辞めずに勤まったのは間違いなくそのおかげです。そして北崎事務局員さんにも陰ながら支えてくださったこと感謝いたします。

いよいよ7月からは高野会長が、深い会長の時間のお話(演説)をしてくださると思いますので、毎回楽しみに参加していきたいです。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉通り、今回は私自身が一番学ばせていただいた気持ちでいます。それをこれからクラブ内で、そして社会で役立てていければと思っています。ありがとうございました。

〈卓話の時間〉

次年度全員協議会(2)

(6月15日)

次年度テーマ「勇気を出して、新たな一歩を踏み出そう」

(奉仕プロジェクト委員会) 奉仕プロジェクト統括 坂本肇

昨年同様4つの委員会と連携し、三本柱を引き継ぎながら、新たにインターアクト、RCCスタートアップの年とする。

(職業奉仕) 委員長 菊池武司 副委員長 木村成淑 委員 大木孝吉

「四つのテスト」の理解、推進を継続し、1月職業奉仕月間では会員卓話を行う。

年2回(上期、下期1回ずつ)職場例会を行う。

(社会奉仕) 委員長 坂本肇 副委員長 橋本亜紀子

継続支援として、大分子ども心理療育センター「愛育学園はばたき」へ本の読み聞かせや図書の寄贈等を行う。

地区補助金を利用して、愛育学園の児童たちとの交流「庄内 梨狩り」を9月頃実施予定。

(青少年奉仕) 委員長 吉田盛治 副委員長 藤本保 委員 西岡一雄 柴山雄一郎 清水将文

引き続き、社会奉仕委員会の奉仕活動をサポートする。

今年度重点目標、インターアクトに取り組むための研修会をプログラム委員会と協力して行う。

(国際奉仕・米山) 委員長 清水将文 副委員長 吉良昌一

米山記念奨学会への理解と認識を深めるべく、クラブ内研修会を実施する。

米山普通寄付は、上期2,500円・下期2,500円とする。

(クラブ交流) 委員長 吉良昌一 副委員長 高山泰四郎 委員 藤本保 高橋道成 柴山雄一郎

恒例の3RC合同例会を日出・玖珠と協力して行う。

姉妹クラブ(韓国オン全州・玖珠RC)との交流を深め協力し合う。

(ロータリー財団) 委員長 高橋 道成 副委員長 藤田敬治 委員 高山泰四郎

R財団月間に、財団への年次基金などについて会員の理解が深められるように発表する。

昨年度より始めました、愛のポリオ募金を継続して行う。毎月1回例会時、進捗報告を致します。

委員会報告

次年度社会奉仕委員長 坂本 肇会員より

次年度地区補助金計画について

愛育学園はばたきとの交流 ～梨狩り体験～

幹事報告

・ガバナー年度最後の報告とメッセージ

例会の予定

■ 6月29日(月) 最終夜の会 於「割烹 にしおか」
会長幹事慰労会、ジャンさん送別会、新会員歓迎会
*会費8,000円 当日徴収となります

■ 7月6日(月) 会長幹事就任挨拶

■ 7月13日(月) 会員卓話(菊池会員・利光会員)

■ 7月20日(月) ZOOM例会へ向けレクチャー会

ニコボックス

★高山泰四郎会員(2口)

この度、大分県中小企業団体中央会の会長職を退任しました。

6期・12年間と長きに亘りましたが、私にとりましては、県下中小企業の発展に全力を傾けることが出来、肩の荷が軽くなりました。皆様からのご声援に心から感謝申し上げます。

★河野 聡会員(2口)

1、コロナで延期されていた裁判が6月から急に入り、1日、8日は休みました。すみません。

みなさんと久しぶりにお会いした喜びに1口。

2、土曜に新型コロナ抗体検査をして陰性でしたからご報告を兼ねて1口。